

日病薬発第23-128号  
平成23年8月19日

都道府県病院薬剤師会会長 殿

一般社団法人 日本病院薬剤師会  
会長 堀内 龍也



「病院勤務医の負担の軽減の状況調査（薬剤師病棟業務実態調査）」  
ご協力をお願い

平素より、日本病院薬剤師会にご高配を賜り御礼申し上げます。

さて、ご存じのとおり、平成22年度診療報酬改定では、中医協答申書（平成22年2月12日）附帯意見において、「薬剤師の病棟配置の評価を含め、チーム医療に関する評価について、検討を行うこと」とされています。

この附帯意見に基づき、中央社会保険医療協議会（中医協）は、平成24年度診療報酬改定で薬剤師の病棟配置を評価することについて議論しており、その結果、全国の保険医療機関を対象に標記の調査を実施することになりました。調査票は、全国の保険医療機関のうち無作為に抽出された約3200施設に郵送されます。

本調査は、薬剤師の病棟配置や病棟業務に係る実態などを把握し、今後の中医協におけるチーム医療に関する評価・検討のための基礎資料とすることを目的としており、本調査の結果は、病院全般における薬剤師の病棟配置やチーム医療への貢献に対する診療報酬上の評価に関わる大変重要なデータになります。

貴会におかれましては、貴下の関係者に周知するとともに、調査票が届いた医療機関に対しては、回答に積極的に協力することを呼びかけて下さるようお願い申し上げます。

なお、本会も、本会ホームページ上で、本調査への協力を全国の病院薬剤部門の長に対して依頼するとともに、参考資料「平成22年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成23年度調査）の実施について（平成23年7月13日中医協総会、総-5-1）」を掲載していることを申し添えます。

<照会先>

一般社団法人 日本病院薬剤師会  
事務局総務課 (03)3406-0485